

眼内組織染色目的でのインドシアニングリーン（ジアグノグリーン）の使用

2026年4月15日

実施内容	網膜硝子体疾患及び白内障手術における眼内組織染色目的でのインドシアニンググリーン（ジアグノグリーン）の使用
対象患者	網膜硝子体疾患の手術を受ける患者 白内障の手術を受ける患者
承認日	2026年4月15日
実施期間	承認後から永続的に使用
目的・概要	網膜硝子体疾患の手術において、治癒率向上を目的に網膜表面の内膜界膜という薄い膜組織を剥離する処置を行う場合があります。内境界膜は透明な組織のため、安全に剥離するために特殊な薬剤で染色して剥離を行います。白内障手術において、前嚢切開を完遂することは術中・術後合併症を防ぐうえで極めて重要ですが、前嚢は透明なため、進行した白内障症例等で良好な視認性が得られない症例では、安全・確実に前嚢切開することは困難です。
概要	<p><b>【目的・意義】</b></p> <p>網膜硝子体疾患の手術において、治癒率向上を目的に網膜表面の内膜界膜という薄い膜組織を剥離する処置を行う場合があります。内境界膜は透明な組織のため、安全に剥離するために特殊な薬剤で染色して剥離を行います。</p> <p>白内障手術において、前嚢切開を完遂することは術中・術後合併症を防ぐうえで極めて重要ですが、前嚢は透明なため、進行した白内障症例等で良好な視認性が得られない症例では、安全・確実に前嚢切開することは困難です。</p> <p><b>【想定される不利益と対策】</b></p> <p>本薬剤における有害事象の報告では、ショック症状 0.02%、悪心・嘔気 0.08%、血管痛 0.04%、発熱・熱感 0.02%といった薬剤に対するアレルギー症状があります。それらの症状を認めた場合には、必要時は薬剤の中止や対症療法で対応します。ただし、適応外使用の場合、薬の副作用による健康被害を救済する制度である国の「医薬品副作用被害救済制度」の対象外となりますのでご承知おき下さい。</p>
問い合わせ先	彩の国東大宮メディカルセンター 電話：048-665-6111（代表）